eRed Folder : Add View

Previous Doc

Next Doc

Go to Doc#

First Hit

Generale Collection

LUZ: Entry 2 of 6

Bile: JPA8

Nov 35, Reed

PUB-NO: JP02007328974A DOCUMENT-IDENTIFIEB: JP 2007328974 A TITLE: SYSTEM AND METHOD FOR CLEARANCE AND DEVELOPMENT OF NEW PRODUCT

PUBR-DATE: November 15, 2002

INVESTOR-INFORMATION:

MARKE

COORTRY

SARCEA, BABCY K FORALES, PEYRALDO F BALE, TEOMAS J

LNT-CL (IFC): 906F 17/60; 905B 19/418

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system and method for the clearance and development of a new product especially for a new or built-ro-order obemical product.

SOLUTION: The method for product development includest determining costomer requirements for this product; storing the requirements in a computer readable database; evaluating economics of developing the product per the obstomer requirements; storing the evaluation in the computer readable database; selecting a base technology; storing the selection in the computer readable database; determining modifications needed of the base technology to make the final requirements; storing information of the determination in the computer readable database; testing the determination to verify it meets the final requirements; and storing details and results of the testing in the computer readable database.

COPYRIGHT: (C) 2003, 3PO

Previous Doc Next Doc Go to Doc#

# (19)日本編巻新才 (JP) (12) 公開特許公繼(A)

(日)特許出版公開番号 特開2002-328974 (P2002-328974A)

(48)公開日 平成14年11月15日(2002, 11, 15)

(800) ret. CO. 1 **33**3318039 PI G06F 17/80 108 G 0 6 F 17/80 108 30100 3 8 4 164 G 0 5 B 19/418 G 0 6 18 18/418

器変数学 未激度 解水薬の敷料 ○し (金 13 美)

(21) (21) (21) (71)部職人 598037547

シェブロン・オロティト・カンパニー・エ (22) (51888) (5 平域14年2月12日(2002.2.12) WXXV.

アメリカ合衆国 カリフォルエア州 (31) 優先権主義番号 09/782131

94583-4289、サン・ラモン、カミノ・ラ 

₹> 2813 (33) 優先撤去機関 - 果部(US)

(72)発明者 ナンシー・ケー・シムルカ アメリカ合衆部。カリフォルエア州

94801、ポイント・リッチモンド、グラン FE2--3-5 584

(74) 代業人 100074675

奔鞭士 柳川 豪男

**総終**無に続く

# (54) (発明の名称) 新製品の製明と開発のためのシステムおよび方法

#### (第) (第約)

【挪題】 特に新規もしくは受け生産の化学製品のため の、新製品の認可と開発のシステムおよび方法を提供す

【解決手段】 下記工程を含む製品の開発方法:製品に 対する概念の要求を決定する工程、要求をコンピュータ の能み込み用デークペースに蓄積する工程、線客要素当 たりの製品開発の経済性を変定する工程、査定をコンビ ユーク語み込み用データペースに蓄積する工程。基本技 術を選択する工程、選択をコンピュータ読み込み用デー タペースに蓄積する主程、鉄網要求を満たすのに必要な 基本技能の改良を決定する工程。決定の情報をコンピュ 一ク読み込み用データベースに蓄積する工程、決定が整 終要求を満たすことを証明するための試験をする工程。 および試験の影響と結果をコンピュータ語み込み用デー クベースに影響するで程。

# 【独語論学の範囲】

【請求項1】 下記工程からなる製品の開発および商品 化分泌:

- (a) 製品に対する鍵器の要求を決定する工程
- (も) 縁難客要求当たりの客製品開発の投資から得れれ る収益を決定する工程
- (こ) 凝終要求を設定する工程
- (ほ) 減量終費求を承認する工程
- (0) 基本技術を選択する工程。
- 11.388
- (8) 鉄業本技術の選択および鉄改具を承認する工程
- (も) 総改兵した基本技術が該教約要求を満たすことを 証明するために、該技術を試験する工程
- (1) 鉄改島した基本技術の設試験を承認する工程。
- (1) 鉄改良した基本技術を組み立てたり、輸送した り、あるいは党軍する機関の少なくとも一部に関係する 法律および機関の少なくとも一部の履守を確認する主理
- (ま) 接続守の保証を承認する正規」および
- (1) 議政員した基本技術を製造/商品化する工程。

【籬泉隈2】「さらに、入力」検索、処理、創作、薔薇 あるいは改良した全てのデータを、一切上の相差アクセ ス甲能な中央区は分散デークベースに蓄積する工程を含 **も請求等上に記載の力を、** 

【請求項3】 きらに、当該方法の参加者または当該方 法の工程の一つの完了に関わる関係者に、電子メールに て運知を選る工程を含む請求項1に記載の方法。

【蒲本項4】 当該方法の参加者および許可された者の 金銭が該データペースの少なくとも一部にアクセスする ことができるようにする諸楽様2に密盤の方法。

【請求項号】 第アクセスが前もって完業した複数の概 点を含み、それにより情報の高速ソートを可能にする諸 業項4に記載の方法。

【讃楽項6】 数データベースへの数アクセスが、数デ ークペースについてデータペース管理システム機能を実 行するように構成されたクライアント側のアプリケーショ ョンがインストールされ、そして嘘クライアント・アプ リケーションと該データベースとの間で通信できるよう。 に構成されたネットワーク接続を寄する任意のバーソナ ルコンピュータから、世界的に可能である譲渡項4に記 が ペースに蓄積する工程

【請求項7】 前の主程の全てが完了するまでそれ以後 の工程を実行しないようにして、工程を連続的に実行す。 る請求項目に記載の方法。

【請求項8】 きらに、該工程の少なくとも一部をそれ お願の金工程の完了額にはロックし、そしてそれは繭の 全工程の完了と開時に該工程を解除し、それにより、許 同なく端った順序で工程に進入することを助止する工程 を含む論求得7に記載の方法。

【翻求項9】 さらに、鉄工程の少なくとも一部をそれ の クベースに御籍する工程

6の完了後にロックし、それより、許可なく該工程を依 正することを防止する工程を含む翻求項上に記載の方

【請求項10】 さらに、任意の工程で該方法を終了す る工程を含み、そして該終了により該方法の任意の工程 のそれ以上の修正を防止する請求項1に記載の方法。

【諸志項11】 さらに、工程(a)で単謀された諸数 **終要求、工程(8)で承認された該基本技術の選択わよ** び改良、または王程(1)で承認された改良した基本技 (f) 蒸穀終要多を満たすように該業本技術を改良する。10 衛の旅検定について、バージョン制御を維持する工程を 含む請求項上に記載の方法。

> 【請求項12】 さらに、該方法の参加者または該方法 の工程の一つの実了に関わる関係者に、電子メールで選 知を送る工程を含む額水幣1に記載の方法。

> 【請求者13】 さらに、方法の一以上の工程を完了す るための活動項目を該データベースに記録し、該活動項 目を責任者に電子的に通知し、そして該活動項目の定了 を追溯する工程を含む請求項1に記載の方法。

【選求項14】 一以上の該工程を少なくとも部分的に 20 は、メニュー、リストボックス、ドロップダウンリス ト、またほパーソナルコンピュータのグラフィカルユー ザインタフェースで入手できる他の選択デバイスから境 **毎を選択することにより完了し、それによりタイプ打ち** の時間と誤りを無減する請求項目に記載の方法。

【離求項15】 さらに、該方法の実施の牲能および生 産性を判断して改善するために、該工程の実際の進行対 計画した薬行を時間軸でブロットする工程を含む請求項 上に影響の方法。

【請求項16】 下記工程からなる製品の開発および商 30 晶化为法:

- (3)製品に対する観客の要求を決定する工程
- 〈b〉蒸業求をコンピュータの競み込み選データペース に姿勢する工程
- (こ) 部際客要業当たりの診察品開発の程をから得る力 る収益を決定する工程
- ( d ) 競技資の収益を該コンピュータの鑑み込み用デー タベースに萎鬱する下穏
- (モ) 最終要求を設定する工程。
- (1)は最終要求を終コンセュータの油み込み田データ
  - (8)試験教養求を承認する工程
  - (自)該承認を該コンピュータの読み込み用データベー スの影響する工程
  - (1)基本技術を選択する工程
  - (1)誘躍祝を誘コンピュータの踏み込み用ザータベー スに蓄養する主義
  - (\*) 競量終要求を満たすように該基本技術を改良する 133
  - (主) 該改良の情報を該コンピュータの読み込み用デー

- (m) 部基本技術の選択および結放食を単認する工程
- (n)酸準認を該コンピュータの読み込み開データペー。 スに萎養する主候
- (の)該改良した基本技能が該最終要求を満たすことを 証明するために、談技術を試験する工程
- (ロ) 総は嫌からの情報を該コンピュークの読み込み期 ザータバースに審着する工程。
- (ロ) 議院発した基本技術の総試験を承認する工程
- (ア)該条線を終コンセスータの施み込み用データベー スに鬱穢する工程
- (5) 鉄改具した基本技術を組み立てたり、輸送した り、あるいは売買する機器の少なくとも一部に関係する 法律および無拠の少なくとも一部の順守を確認する工程 (上) 詳細行の確認を参認する日報
- (ロ)絃拳器を終コンピュークの絵み込み用チータベー スに萎養する工程
- (v)禁む島した基本技術を商品化する工程。わよび
- (w)鉄施品化を牽認し、その後に該方法の企工程をロ ックし、それにより終工程のそれ以上の如何なる修正も 糖金する工業。

【鎌梁曜17】 さらに、入力、検索。処理、創作、器 種あるいは改異した全てのデータを、一以上の相互アク セス可能会中央又は分散データペースに蓄積する工程を 含む精業項16に記載の方法。

【講業項18】 該データバースへの該アクセスが、イ シストールされた適切なクライアント舞のソフトウェア と選切なネットワーク接続とを有する任意のパーソナル コンピュータから、世界的に可能である諸東第16に記 数四分级。

【籍求項19】 | 該方法の参加者および許可された者全 | 30 | の時間と誤りを保険する請求項16に記載の方法。 質が該データペースの少なくとも一部にアクセスするこ とがてき、そして機像したグラフィカルスーディンタブ エースがデータベースアクセスの個人の概に合致する諸 求項16に記載の方法。

【請求項20】 縁アクセスが前もって突襲した複数の 概点を含み、それにより情報の高速ソートと探索を可能 にする請求項1.6に記載の方法。

【簡単項21】 前のI型の全てが完了するまでそれは 後の工程を実行しないようにして、工程を連続的に実行 する額求項16に記載の方法

【諸東項22】 さらに、該工程の少なくとも一部をそ れ以前の全工程の完了前にはロックし、そしてそれ以前 の全工程の第7と同時に該工程を解除し、それにより、 許可なく適った順序で工程に進入することを携止する工 「報を含む請求項21に記載の方法」

【請求項23】 さらに、該工程の少なくとも一部をそ れらの完了後にロックし、それより、許可なく該工程を 修正することを断止する工程を含む請求項16に記載の

【請求項24】 さらに、本誌された厳終要求、承認さ 50 35に記載の方法。

おた基本技術の選択および改良、または改良した基本技 術の楽器された確定について、バージョン制御を維持す る工程を含む請求項16に記載の方法。

【雑草項25】 さらに、任業の工程で方法を終了する 工程を含み、そして該終了により、認力法の任意の工程 のそれ以上の修正を防止する請求項16に記載の方法。 【請求項26】 さらに、任業の工程において該方法の 参加者または関係者に電子メールで運知を遂信する工程 を含む酵水項16に記載の方法。

【欝求類27】 さらに、任業の承認工程を実行したと き、参加者にセースールで通知を自動的に送信する工程 を含む請求項16に記載の方法。

【請求順28】 さらに、該方法の一以上の工程を完了 するための活動項目を該デークベースに記録し、該活動 項目を責任者に電子的に強知し、そして談話動項目の完 了を追跡する工程を含む請求項16に記載の方法。

【籍章項39】 さらに、如何なる活動項目でもそれが 未完了である間、該承認工程(も)の実行を防止する工 程を含む請求項16に記載の方法。

【請孝項30】 未完了の活動項目を有する貧力法のひ とつ実例の終了と同時に、該終了および各々の未完了の 活動項目の通知を、その未完了の各活動項目に責任の表 る各参加者に、電子メールで自動的に適信する結果をも たらすようにされている鎌茅環29に記載の方法。

【翻求項31】 一試上の数工程を少なくとも部分的に は、メニュー、サストボックス、ドロップタウンガス。 ト、またはパーソナルコンゼュータのグラフィカルユー ザインタフェースで入手できる他の選択デバイスから期 母を選択することにより完了し、それによりタイプ行ち

【請求項32】 データベースユーナが、メニュー、リ ストボックス、ドロップダウンリストまたは他の選択デ バイスに新規の項目を入力することができ、その後にこ れら新獲項目が該方法の実例の選択リストの一部となる 講求項16に影響のお注。

【請求項33】 該工程の少なくとも一部が、データベ 一スに蓄積されたテンプレートが式を複写し、それによ リデータの一貫性を保証する工程からなる請求項16に 影験の方法。

【諸求項34】 誌テンプレート形式が許可された管理 着により羅時極正可能であり、そして診修正と同時に。 テンプレート形式が該方法の将来の実例で脚度に使用可 様になる請求項33に記載の方法。

【諸弟撰35】 参照形式をデータベースに審務してユ 一ずに入手できるようにしてあって、それにより該工程 を完了する際に援助を行なう請求項16に記載の方法。

【請求項36】 該新照形式が許可された管理者により **維持修正可能であって、そして該修正と同時に、参照形** 式が魅方法の行塞の実例で郷密に使用可能になる繪主項

【請求項37】 データベースの管理によって、ユーザ アクセスの提供、変更、あるいは取り消し、各種の選択 リストにおける項目の維持、テンプレート形式、参照形 式およびヘルブ形式の維持が可能となり、そして貧管理 を、許可された者だけか行う請求項16に記載の方法。

【翻求項38】 さらに、該管理をグラフィカルユーザインタフェースで行う工程を含み、そして該管理がコン ビュータ質器の知識を必要としない譲求項37に記載の 方法。

【請求項39】 下記工程からなる製品の開発方法:

- (3)製品に対する顕著の要求を決定する工程
- (も)験数学をコンピュータの腕み込み用データベース に蓄積する工程
- (c) 部署客要求当たりの該製品開売の経済性を査定する工程
- (d) 該変定を該コンピュータの読み込み用データペー スに蓄養する工程
- (6) 基本技術を選択する工程
- (1)終選択を終コンピュータの締み込み用データベー スに審験する工程
- (ま) 該総将要求を導たすのに必要な該基本技術の改良 を含定する工程
- (h) 競技定の情報を該コンピュータの読み込み用デー クペースに萎縮する主報
- (1) 総決定が該最終要求を満たすことを証明するため に、総決定を試験する工程。および
- (3) 数試験の詳細および結果を該コンピュータの読み 込み用データベースに蓄積する工程。

【諸求項40】 さらに、該蓄積工程(j)の後に、該 改良した基本技術を商品化するための工程を含む請求項 39に記載の方法。

【韓素項41】 さらに、入力、検索、処理、創作、勝 積あるいは改良した全てのデータを一以上の中央又は分 数デークペースに審議する工程を含む精素項39に記載 の方法。

【籍末項42】 該データベースへのアクセスが、インストールされた適切なクライアント・ソフトウェアと適 切なネットワーク報義とを有する任業のバーソナルコン ビュータから、世界的に可能である請求項39に記載の 方法。

【籍学項43】 方法の参加者および許可された各金額が語デークペースの少なくとも一部にアクセスすることができ、そして機像したグラフィカルユーザインタフェースがデータペースアクセスの個人の概に合致する諸求項39に記録の方法。

【籍求項44】 額アクセスが飾もって完義した複数の 観点を含む舗業項39に記載の方法。

【籍字項45】 後の工程をそれ以前の全工程が完了するまで実施しないようにして、工程を連続的に実施する 籍求項39に記載の方法。 【講家項46】 さらに、該工程の少なくとも一部をそれ以前の全工程の完了前にはロックし、そしてそれ以前の全工程の完了と同時に該工程を解除し、それにより、許可なく適った順序で工程に進入することを防止する工程を含む請求項45に記載の方法。

【請求項47】 さらに、該工程の少なくとも一部をそれらの完了後にロックし、それより、許可なく該工程を 修正することを防止する工程を含む請求項39に記載の 方法。

10 (諸字項48) さらに、任窓の工程で設方法を終了する工程を含み、そして該終了により方法の任窓の工程のそれ以上の修正を抽出する請求項39に記載の方法。

【籍事項49】 さらに、任意の工程において該方法の 参加者または関係者に電子メールで通知を送信する工程 を含む請定項39に記載の方法。

【籍字項50】 さらに、任意の承認工程を実行したとき、参加者にモーメールによる通知を自動的に送信する工程を含む請求項39に記載の方法。

【請求項51】 きらに、該方法の一以上の工程を定了 の するための活動項目を該データベースに記録し、該活動 項目を責任者に電子的に通知し、そして該活動項目の定 子を追離する工程を含む請求項39に記載の方法。

【請求項52】 さらに、如何なる活動項目について も、それが未完了である部は、該承認工程(も)を実行 することを助止する工程を含む請求項39に記載の方 法。

【請求項53】 未完丁の活動項目を有する該方法のひ とつの実例の終了と同時に、そのことが該終了および各 々の未完了な活動項目の通知を、未完了な各活動項目に 責任のある各参加者に、電子メールで自動的に適信する 結果をもたらす請求項51に記載の方法。

【請求項54】 データベースの管理によって、ユーザ アクセスの提供、変更、あるいは取り消し、各種の選択 リストでの項目の維持、テンプレート形式、参照形式お よびヘルプ形式の維持が立され、そして装管理を許可さ れた者だけが行う請求項39に記載の方法。

【諸求項55】 さらに、該管理をグラフィカルユーザ インタフェースで行う工程を含み、そして該管理がコン ビュータ言語が知識を必要としない請求項54に記載の 初 方法。

【籍求項56】 下記の工程からなる製品の開発方法:

- (a)製品に対する職家の要求を決定する工程
- (も)該要求をコンピュータの読み込み用データベース に蒸養する工程
- (c)該職客要求を満たすのに基本技術の改良が必要で あるかどうかを決定する工程
- (d) 就難客要求を満たすびに基本技術の改良が必要で あるとき、該方法はさらに下記の工程を含む:
- (1) 基本技術を選択する工程
- 50 (2) 諸選択を該コンピュータの読み込み用データベー

スに萎鬱する主殺

- (3) 議業終業業を構たすのに必要な鉄基本技術の改良 を決定する工程
- (4) 総決度の情報を終コンピュータの読み込み用デー タベースに蓄蓄する主程。
- (5)競政長の費用が前もって決めた価格を翻えると さ、縁が出ばさらに下記の工程を含むく
- (a)該顧客要求当たりの該緊系網帯の経済性を否定す SIR.
- (も) 該変定を該コンピュータの競み込み用データベー 10 テムであって、下記の手段からなるシステム: スに影響する主義
- (ぐ) 該改良の決定が接機終要求を満たすことを証明す るために、競決定を認定する工程
- (ほ)該認定を該コンピュータの読み込み開データペー 2.に蓄積する正程、および。
- (c) 競改兵した基本技術を製造/商品化する工程。

【請求項57】 該データペースへの該アクセスが、イ ンストールされた適切なクライアント・ソフトウェアと 適切なネットワーク接続とを有する任意のバーファルコ ンピュータから、世界的に可能である諸邦項56に記載 20 

【諸求項58】 該方法の参加者および許可された者金 量が該デークペースの少なくとも一部にアクセスするこ とができ、そして爆弾したグラフィカルユーザインタラ エースがデータベースアクセスの個人の型に合致する薄 末項56に記載の方法。

【講条項59】 さらに、該工程の少なくとも一郷を、 それ以前の全工程の完工前にロックし、そしてそれ以前 の全工程の完了と同時に該工程を解除し、それにより許 を含む請求項56に記載の方法。

【請求項60】 さらに、任業の工程において該方法の 参加者または関係者に電子メールで通知を送信する工程 を含む請求項56に記載の方法。

【請求項61】 さらに、数方法の一は上の工程を完了 するための活動項目を該データベースに記録し、該活動 項目を責任者に電子的に通知し、そして該活動項目の定 **丁を距跡する工程を含む舘本項56に記載の方法。** 

【請求項62】 未完了の活動項目を有する該方法のひ タの未完了の活動項目の機知を当該未完了の各活動項目 に責任のある各参加者に、電子メールで自動的に送信す る結果をもたらす請求項も1に記載の方法。

【請求項63】 一以上の該工程を少なくとも離分的に は、メニュー」リストボックス。ドロップダウンリス。 し、またはパーソナルコンピュータのグラフィカルユー。 ザインタフェースで入手できる他の継渡デバイスから環 租を選択することにより完了し、それによりクイブ打ち の時間と誤りを低減する請求項56に記載の方法。

アクセスの機構。変更、あるいは取り消し、各種の選択 リストでの項目の維持。テンプレート形式、参照形式お よびヘルア形式の維持を行ない、そして該管理を許可さ れた者だけが行う翻束項56に記載の方法。

【請求項65】 さらに、該管理をグラフィカルスーザ インタフェースで行う工程を含み、そして該管理がコン ビュータ器器の知識を必要としない諸求項6.4に記載の 为进。

【請求項66】 製品開発および商品化の管理情報シス

- (3)製品に対する顧客の要求を蓄積し、検索し、接案 し、改英し、そして報告する手段
- (も) 都原客要求当たりの無拠品開発の経済性の変定を 蓄微し、複雑し、探索し、改良し、そして報告する手段 (0)基本技術の選択を審積し、検索し、探索し、改良 し、そして報告する手段
- (d)該最終要求を満たすのに必要な該基本技術の改良 の決定を襲撃し、検索し、探索し、改良し、そして報告 する手段、および
- (ヨ) 綾淡定が該議終要求を測たすことを証明するため の意決定の試験詳細および結果を蓄積し、検索し、探索 し、改造し、そして報告する手段。

【請求項67】 下記の手段からなる製品開発および商 私化の管理情報システム;

- (a)多数の参加者が個々におよび共同で企画に携わる ことができる共岡作業空間:
- (1)基本技術を決策しながら脚落要求および企画実行 可能性の財務分析を決定すること、諸基本技術の存電の 必要な改良を決定すること、および脳臓を要求の皮薬を 可なく違った糊序で工程に違入することを防止する工程。第一証明するために、該改良した基本核菌を試験することが らなる製品開発および商品化の企画の作業流れを、少な くとも部分的に自動化するように構成していて、そして 参加者を企画に遅加く変更するように構成されている。
  - (2)製品開発の企画または企画群に関する仕事の譲知 を割り当て、追跡し、そして与えるように構成されてい。
- (3)金羅参加者、職客および両者間の通信のために、 製品開発の企画または論理的企画群およびそれらの仕事 に開係する安全/探察可能な遺信領域を含む共同作業空 とつの実例の終了と開時に、そのことが診察了および各一の「鬩を提供するように構成され」そして鉄道信を記録し、 低端し、そして保管するように機敢されている
  - (4) 企画または論理的企画群を財務遊譲および/また 行予測するように構成されている。
  - (5)実験室デークを取り込むように構成されている。 **举责**"
  - (6)金羅または論理的金羅群に関係する安全で探索可 確な文書領域を提供するように構成され、そして該文書 お最終フォーマットである。
  - (b) #-- #<--2:
- 【請求項の 9】 データベースの管理によって、ユーザ 50 (1) 製品開発企識の機構および詳細を蓄積するように

1.0

構成され、そして診療歴および詳細がデータの歴、時間 割、企画の企工程の状況、支信情報、企画の全工程の結果。および企画の企工程を裏付ける文書と情報からなる。そして(2)器程された診療性および詳細を探索し、そして診験性および詳細から報告を作成するように 構成されている。

- (c) 該共同作業空間とデータベースとを参議するネットワーク、および
- (d)異なる検用者に異なるレベルの安全なアクセスを 用意する手段。

【籍求項6分】 該ネットワークがインターネットから なる誘途項6万に記載のシステム。

【綾羊塚69】 鉄共岡作業笠間がウェブブラウザから なるクライアント・アブリケーションを含む練業項67 に記載のシステム。

## (発明の詳細な無明)

100011

【発明の属する技術分野】(著作権の通知及び許可)本 特許文書は、著作権保護の対策となる内容を包含するも のである。

(C) 著作権1999-2001。シェブロン・オロナイト・カンパニーもして、全ての権利を確保。

著作権保護の対象と立る本内容に関して、所有者、シェ プロン・オロナイト・カンバコーししCは、本内容が何 わかの脳の特許及び海際庁の特許ファイルまたは記録に 掲載されたときには、何人による特許部庁物のファクシ ミリ再生にも影議を報えることはないが、その他の点で はどのようなものであれ、全ての権利を確保するもので 本名。

【6002】本発明は、特に新報もしては受注生産の化一分 学製品のための、新製品の認可と開発のシステムおよび 方法に関するものである。

## 100031

【従来の技術】競争上の有利性を得るために、製造業者 は、販売に供する商品と顕孝の要求との接合を収蓄する ために絶えず探楽している。顕孝の要求を満たす商品を 提供することによってのみ、製造業者もまた要求されな い在庫品を抱えることから免れる。

【0004】大量生産は、世界の異なる地域で製品を販売することに関わり、地域に納かる品質の不均一さという問題に預測する。これは、地域ごとに、地元で得られる異なる原料と概念の要求に対する異なる理解とに依るものである。網客の仕様書を満たさない製品は売れないであろうし、それにより財務上の大損失を招くことになる。有効な製品網売方法は、より経済的であって、そしてより均一な製品品質と翻客による高い受入れ率をもたらすことができるものである。

【0005】複雑な製造操作においては、新製品の開発 に多数の専門分野および地域からの多数の参加者が含ま れる。開発力法は結果として、多数の報告書、提案書。 メモ、分析物、手概およびその他の書類をもたらすこと になる。適切なシステムなくしては、そのような書類は 失われ、互いに矛盾し、異なる参加器により異なって解 制され、それらを見ようとする者の目には触れず、そし て更には非能率的になって翻客による製品受入れが低下 しがちてあるとの問題がある。

【0006】新製品の開発および製品の商品化の一部には、製品が製造され、物送され、あるいは完置される全ての個の全ての法律および規制の解守を確実/確認する 10 ことが含まれる。そのような法律及び規制は、環境、健康と安全性、養性学、制造、知的制度、およびその他の事物に及びうる。そのような法律および規制の要求を満たさなければ、多大な罰金を受ける可能性がある。

【0007】今日の世界経済においては、迅速に決定を 行わなければならず、適切な人物に適切な時間に適切な 形式で世界の地域に勝がって迅速かつ正確に情報を通信 しなければならない。

#### 100081

【売用が解決しようとする課題】従って、特に顕複また 20 は受注生産の化学製品のための、類製品の認明と開発の 新規なシステムおよび方法が必要とされている。本明細 著に記載する発明の方法およびシステムは、そのような 解決を報供するものである。

#### 1000001

【課題を解決するための手段】本発明は、以下の工程を 含む製品の構発方法にある:製品に対する顧客の要求を 決定する工程、要求をコンピュークの読み込み用データ ペースに蓄養する工程、職客要求当たりの製品開発の経 清性を急定する工程、確定をコンピュータの読み込み用 デークペースに蓄積する工程、基本技術を選択する工程、 機式をコンピュータの読み込み用データペースに審 様する工程、数終要求を満たすのに必要な基本技術の改 食を決定する工程、決定の情報をコンピュータの読み込み 為用データペースに蓄積する工程、決定が影終要求を満 たすことを証明するために決定を試験する工程、および 試験の詳細および結果をコンピュータの読み込み用デー タペースに蓄積する工程。

い在庫品を超えることから免れる。 【0004】大量生産は、世界の異なる地域で製品を販 売することに関わり、地域に繋がる品質の不均一さとい め う問題に展面する。これは、地域ごとに、地元で得られ る異なる原料と観客の要求に対する異なる理解とに依る 本技術の改良か必要であるかどうかを決定する工程。

【0011】類客要求を満たすのに基本技術の改良が必要であるときには、方法はさらに以下の工程を含む:基本技術を選択する工程、機状をコンピュータの読み込み用データペースに基権する工程、最終要求を満たすのに必要な基本技術の改良を決定する工程、および決定の情報をコンピュータの読み込み用データペースに基権する工程、改良の費用が前もって決めた価格を越えるときに「%」は、方法はさらに以下の工程を含む:顕客要求当たりの

製品開発/ 縁落性を変定する工程。変定をコンピュータ の競み込み用データペースに蓄積する工程、改良の決定 が最終要求を満たすことを証明するために決定を認定す る工程、および製策をコンピュータの締み込み用ギータ ベースに蓄積する正程。

【0013】本発明の別の整様としては、以下の手段を 含む製品開発および商品化の管理管報システムがある。 多数の参加者が個々におよび共同で企画に拠わることが できる共同作業空間:基本技術を決定しながら顕客等変 および企画実行可能性の期務分析を決定すること。基本 10 -技術の狂激の必要な改真を決定すること、および顯本療 平の知識を証明するために改良した基本技術を試験する ことからなる製品開発わよび商品化の企画の作業流れ を、少なくとも部分的に自動化するように構成されてい

(0013)共岡作業空間は、参加者を企画に返加/変 **更するように様成され、製品開発の企業または企業数に** 関する仕事の通知を割り当て、返謝し、そして与えるよ うに構成され:企画参加者、聊客および両者間の通信の らの仕事に関係する安全/探索可能な通信領域を含む共 **国作業空間を提供するように構成されてそして通信を記** 録し、伝達し、そして保管するように構成されている。 【リロ14】共岡作業空間はまた、企画もしくは論理的 企画新を財務追跡および/または干涸するように構成さ れ、実験室データを取り込むように構成され、企画また は論理的企業群に関係する安全で複雑可能な文書儀団を 提供するように構成されていて、そして文書は最終フォ ーマットであり、およびデータベース:製品開発企画の および詳細がデータの型、時間網、企画の全工程の状 祝、英信管報、企画の全工程の結果、および企画の全工 | 翔を裏付ける文器と情報からなり;そして薔薇された暖 概および詳細を探索し、それらから報告を作成するよう に緯度されている;共調作業空間とデータベースとを接 織するネットワーク。および異なる使用者に異なるレベ ルの安全なアクセスを附定する手段。

【0015】本発明の別の整備としては、製品開発およ び商品化の管理管拠システムであって、以下の手段を会 むシステムがある:製品に対する職等の要求を蓄極し、 検索し、探察し、改良し、そして報告する手段: 顧客要 東当たりの製品開発の経済性の資定を蓄積し、検索し、 探索し、改良し、そして報告する手段:基本技能の選択 を蓄積し、参索し、探索し、改良し、そして報告する手 Ð.,

【0016】本システムはまた。最終要求を満たすのに 必要な基本技術の改良の決定を蓄積し、検索し、提索 し、放発し、そして報告する手段:および決定が最終要 求を導たすことを振明するための決定の試験詳細および る手段を含む。

【0017】本発明のこれらやその他の特徴および利点 については、以下に売す本発明の好ましい整機の詳細な 記述を考察することによって更に明らかにすることにす る。この記述においてはしばしば集件した国際を参照す 8.

### 100181

【発野の実施の形態】本発物のシステムおよび方法の主 要な構成要素(観点、サブシステム、モジュール、機 館、サービスとも置き換えて味される)。およびそれら が提供する利点の例について、図画を参照しながら以下 に記述する。主程/手段のブロックを含む図面では、各 ブロックは別々にあるいは組み合わせて、代わりにコン ビュークが実行し、コンピュータが手動けし、および または人間が実行する。コンピュークによる実行には任 差に、処理装置、メモリ、記憶装置、入力装置、出力装 置および/または嵌来のネットワーク機器、記録装置 (プロトロル)、および/または従来の顧客…サーバへ ードウェア及びソフトウェアを有する一は上の従来の規 ために、製品機能の企業または論理的企識群およびそれ。20 附コンピュータが含まれる。いずたかのブロックまたは ブロックの組合せをコンピュータが実行する場合には、 狂塞に従来手段によって行われ、よってコンピューク実 行の分野における熟練した技術者は、本明細書の発明の 要求および計画を実行するためには、従来のアルゴリズ ム、構成要素的よび装置を利用することになる。しかし ながら、本発明はまた。如何なる新規な従来とは異なる 実行手段も含むものである。

【0019】関ラに関して、本発明は製品開発方法36 りを包含している。該方法は、製品に対する観客の要求 響性および影響を萎養するように構成され、そして響整 30 を最初に決定する工程310から開始される。そのよう な決定の結果は、コンピュータの鑑み込み用データベー スに萎縮されることが好ましい。最初の要求は財務分析 工程320に移される。そこで、要求は職客要求当たり の製品開発の経済性について査定される。そのような経 ・資分析の結果は、任意にコンピュータの諸み込み限テー クベースに蓄蓄される。

> 【0020】一般に、好ましい経済分析工程320と同 時に、次の工程、工程330て難客の要求が完成され る。数据要求は、基本技術を選択する工程340に移き 40 れる。基本技術は、工程330からの概率要求の金部ま たは一部を満たすか、あるいはそれらを満たすように改 **典することができる、一般的な出発技術である。例えば** 化学製品の場合には、基本技術は準加成分を添加できる ような化学式であってもよい。自動車などの機械製品を 製造する際には、基本技術は特定の単体や駆動系であっ てもよい。この工程の結果は、任意にコンピュータの設 み込み期データペースに蓄積される。

【0021】一旦、工程340で基本技術が選択される と、この選択は、最終要求を満たすのに必要な基本技能 結果を蓄極し、検索し、探察し、改良し、そして報告す 50 の改良を決定する改良工程350に移される。その結果 3 3

は任意にコンヒュータの読み込み用データベースに蓄積 される。温質保証のための重要な工程は次の工程360 であり、改良した基本技術が顧客の最終要求を満たすこ とを証明するために改良した基本技術を試験し、そして 任意に、試験の詳細および結果をコンピュータの締み込 み用データペースに蓄積することからなる。

【リロ22】工程360で要求を満たすことが確認され た後、狂寒に工程370で一部株の製品が商品化され る。好ましい態様では、商品化工程に先立って工程を報 は、製品を製造し、搬送し、あるいは党質する権限全て に関する法律および機構の順等を確実にする/確認する ための製品の一切上の変定が含まれる。これらの法律お よび規制は、環境、健康と安全性、悪性学、輸送 5005 財産、およびその他の事柄に及びうる。各種の法律およ び規制の応諾を査定する機構は、当該分野の整線者には 金額であり、例えば、知的財産の弁理上は知的財産法の 類字を確実にし、健康と安全の専門家は、関連法の定案 全確定にする。健康と安全に関する法律および規制の順 守は、例えば、製品にある一定の試験を行ってその試験 20 経巣を幾切な政府機関に適切な形式で提出したり、およ び/または製品について分かっている危険や有害性の一 繁義および安全な報作技術を提出することを必要とする 21 6 20 20 20 20 20

【0023】 明晶化には、製造仕機器を設定したり、仕 鎌書を記録したり、また仕様書を全ての製造場所に扱っ たりするのに必要な任意の工学が含まれる。地域による 租達も一般的には考慮され、例えば化学製品では、その 地域で得られる許容可能な成分の実施の一能進が作られ 8.

【りり24】図1及び2は、本売期の方法の無縮した態 様である。関1は、要求設定工程110と関係化工程1 20とを有する方法を示す。図2では、図1の解鍵が改 典されて予備機品化工程220が退加されている。予備 関係化は任意に、一見上の次のものか含まれる: 経済 分析、基本技術の改良の決定、または品質保証のための 試験。閉2の予備商品化工程220のうちの任意の幾つ。 かの工程は、関3に示した総構の複数の工程に提示され ている。一般に、図2又は3の無機が特定の実例に適用 されるか否かは、任意には基本技術の改良の費用が前も って決めた価格を越えるか否かに基づく、改良費用が高 付れば高いほど、本義期の方法のより鬱寒を解釋してた わち図3による使用がより一層正しいとされる。

【0025】一般に工程は、前の工程全てが完了するま で後の工程が実行されないようにして連続的に実行され る。上記の各部機には任意に、後の工程から前の工程へ の再類様工程が含まれる。例えば、試験工程360で題 客要求を満たさないことが明らかになれば。この方法は 教料要求設定工程330または基本技術選択工程346 に再循環して戻ることができる。

【0026】また、各総様では、上記方法の任意の工程 の後、その工程は次の工程に進む前に任意に承認工程に おいて(図示なし)、許可された者、例えば企画管理者 により承認される。そのような連続的な工程の流れ、お よびそのような承認はいずれも、システムが必要とする か、あるいは無監督なシステム上要求される可能性があ Ø.,

【0027】要求された連続的な工程の流れを有する難 機は任意に、少なくとも一部の工程をそれは前の全工程 作する自由度がある(選示なし)。工程操作の自由度に 16 の発了前にはロックし、それ以前の全工程の完了と同時 にそれらの工程を解除する一以上の工程によって実行さ れる。それにより、許可なく違った順序で工程に違入す ることを防ぐ。データベースの選択した部分をロックし たりロックの解除をしたりするそのような工程は、従来 のデータベース繁雅システム技術により実行することが できる。別のタイプのロック主程は、許可された者が任 窓の工程で方法を終了する場合に任意に発生し、そして その終了は方法の任意の工程のそれ以上の修正を任業に 勝くものである。

> 【6028】本売明の別の繁徽の補足的な無は、安全性 およびパーション制御にある。そのような整機には任意 に、少なくとも一部の工程をそれらの完了後に鉄鉄する 王稼が含まれ、それにより許可なく王稼を修正すること を防ぐ。任第42、活動項目全ての完了は如何なる機能承 製工程の実行にも先行する条件となる。

【0029】図3に売した蘇檬に関して。そのようを蝕 **夢にはまた任意に、承認された最終要求工程330、承** 器された基本技術選択工程340.および改良工程35 り、または改良基本技術の承認された認定/試験工程 3 30 60について、バージョン制御を維持する工程が会まれ る。バージョン制御は、従来のデータベース管理システ ム技術により実行することができる。

【0030】新製品の開発における数に公知の問題は、 異なる参加者が不正確または不十分な情報を持っている こと、および多数の参加参加で企画の全ての概点を調整 するのが困難であることに依る。本発明の方法およびシ ステムは、舞の爆機でほごれらの問題を、一人以上の参 加者および/または関係者に手動でおよび/または自動 的に電子メールを選ばする工程によって予防するもので - 40 - ある。

【0031】そのような迷傷工程には任業に次の工程が 台まれる:該方法の任意の王韓で、方法の参加者または 関係者に電子メールで通知を送る工程、および方法の一 工程の承認および/または完了と同時に、方法の参加者 または関係者に電子メールで通知を送る工程。モメール 工程もまた、特定の工程の完了に関連した活動項目に関 する情報の選信に適用することができる。従って、別の **郷機にはまた。当該方法の一以上の工程を完了するため** の活動項目をデータベースに記録し、その活動項目を変 50 任巻に電子的に通知し、そして活動項目の売了を追跡す

SIRMERNS

【0032】更に別の総鑑は、未完了の活動項目を有す る本発明の実例の終了と同時に、そのことが、その終了 と各々の未定丁の活動項目に関する電子メール通知を、 未完了の活動項目それぞれに責任を負う各参加者に自動 的に送信する工程を実行する結果をしたらすことにあ

【0033】上記もメールの特徴によって、全ての参加 着は企構、相応の活動項目および終了の状況について選 れをとることがない。上記の手動によるモメール工程は「 任憲に、従来のモメール技術を用いて実行される。上記 の自動的な各点メール工程は任意に、デークペース中の 前もって決めた活動に注意を得ける聴飲者型モジュール により実行される。そのような活動の発生と脚時に、数 数者モジェールはセメールアプリケーションに指示を存 えて、適切なメッセージを透信する。メッセージは前も って終めたメッセージであってもよいし、あるいはメッ セージはデータペースからのデータ、例えば聴覚者から セメールアプリケーションへの指示でデキストまた経常 郷渡しの活動項目、を含んていてもよい。

【0034】この方法の多数の任意の特徴によって、会 舞の管理が容易となり、および/またけ既知のシステム の管理問題を解決することができる。ある整線では、方 法の実施の性能および生産性を判断して改善するため。 に、工程の実際の進行対計額した進行を時間軸でプロッ 手する工程がある。好ましくは、一以上の工程は少なく とも部分的には、メニュー、リストボックス。ドロップ ダウンリスト、またはパーソナルコンピュータのグラブ イカルユーザインタフェースで入手できる他の選択対象 から項目を選択することにより第字され、それによって一致。 タイプ打ちの時間と問題いが低減する。

【0035】本発明の幾つかの無線の多数の特徴は、参 加着と関係者全員によるアクセスを容易にする、好まし 子は蓄積工程は、入力、検索、処理、創作、蓄積または 改進した金でのデータを一以上の相互アクセス可能な中 央又は分散データベースに蓄蓄する。データベースへのに アクセスは任意に、インストールされた好適なクライア ント・ソフトウェアと経識なネットワーク接続とを有す る任意のパーフナルコンピュータから世界的に可能であ る。好適なクライアント・ソフトウェアには、例えばウー40 エブブラウザ、ロータスノーツ(機器名)などのグルー プウェア・クライアント・アブリケーションがあり、ま た経療なネットワーク複雑には、例えばインターネット とのTCP/IP踵傷がある。

【0036】任意に、方法の参加者および許可された者 金屬がデータベースの多なくとも一部にアクセスするこ とができ。そして機能したグラフィカルユーザインタブ ェースはデータベースアクセスの個人の際に合数させ。 る。異なる人に異なるアクセスレベルを提供するため。

医多类性

【0037】アクセスには一般に、前もって決めた複数 のビュー(飄点、見方)があり、それによって精報の高 選ソートおよび探索が可能になる。幾つかの整備では、 第進のデータ人力のために、少なくとも一部の主程に は、データベースに蓄養されたテンプレート形式を養寡 してそれによりデータの一貫性を保証することが含まれ

【0038】参照形式もまた。データペースに蓄積され ることが好ましく、使用者に入手できるようにしてそれ により工程を完了する際に援助を提供する。デップレー トおよび「または参照形式は腕時、許可された管理者に よって修正可能であり、そして修正と同時に、その形式 日方法の将来の実践で即帰に使用可能となる。

【0039】データベースの管難には、ユーサアタセス を提供し、変更し、あるいは取り消し、各種の選択リス ト中の項目を維持し、テンプレート形式、参照形式およ びヘルブ形式を維持することが含まれ、そしてその管理 は許可された者だけが行う。一以上の離穢では、方法の 20 重要な特徴は、管理がグラフィカルユーザインタフェー スによりなされ、コンピュータ営品の知識を必要としな MCECAS.

【0040】本美明の別の籐機としては、製品開発およ び商品化における管理情報システムがある。そのシステ ムの機構手段は任意に、上述した本発明の方法の概点か ら記述した一以上の工程を実行するように構成されてい る。本発明の方法の観点での各継様に対して、本発明の システム/装置の概点では、人間が実行するかあるいは その他機械が実行しない工程を除いて、方法中の工程を - 実行するための機構がある。

【0041】本発明のシステムの一部には、多数の参加 者が關々におよび共国で企画に構わることができる共間 作業空間が含まれ、新製品の開発および商品化の作業流 れを少なくとも部分的には自動化するように構成されて わる。共用作業党際は任意に、ロータスノーツ(盛品) 名)などの概算のアプリケーションまたはその他のグル ープウェア型のソフトウェアアフリケーションを狙いて 実行される。

【0042】本発明の共同作業空間の観点では、多数の 参加者および関係者がアクセスすることができる。共間 作業空間からは、あるいはそれに不可欠なものである。 が、各工程のための手段/機構があり、例えば基本技能 を決定しながら職客要求および企画実行可能性の財務分 新を決定する手段、基本技術のどのような必要な改良で も決定する手段、および難客要求の終端を証明するかめ に改良した基本技術を試験する手段がある。

《0043》システムは、企画に参加者を遊加/変更す るように構成され:製品開発の企画または企画群に関す る仕事の通知を割り当て、消跡し、そして提供するよう に、従来のデータベース管理システム技術を使用することが、に構成され、企画参加者、翻案および興奮間の通信のた。 めた、金額または輸煙的金額群およびそれらの仕事を伴 う製品開発に関係する安全/探索可能な通信網域を会む 共同作業空間を提供するように構成されてそして適位を 認識し、伝達し、そして保管するように構成されてい

【0044】システムはさらに、企構または論理的企構 群を財務的に追跡および/または予測するように権止さ れ;突厥室データを取り込むように構成され;企構。す なわち本発明の方法の使用の実例。または論理的企画製 構成され、ただし、その文書は最終フォーマットであ る。また、データベースは、製品開発企器の履盤および 詳細を蓄微するように構成され、その凝整および詳細に はデータの能、時間額、企識の全工程の発定。を位標 報、企画の全工程の結果、および企画の全工程を異付け お文書と情報が含まれくそして蓄積された顕照および詳 細を探索して、朦朧および距離から報告を作成するよう に驀成されている。また、共同作業空間とデータペース とを接続するためのネットワーク、および異なる使用者 のために異なるレベルの安全なアクセスを模倣する手段 20 い。 がある。

【0045】本発明の卵の機構としては、製品観発およ び機器化のための管理情報システムがある。そのシステ ムには、以下の手段が含まれる:製品に対する網客製業 を蓄積し、検索し、探索し、改良し、そして報告する手 段:羅客要求当たりの製品開発の経済性のおおを基準 し、検索し、探索し、改良し、そして報告する年段: 差 本特別の選択を蓄積し、検索し、機関し、改良し、そし て報告する手段。

【0046】本発明のレステムにはさらに、最終要求を一気。 満たすのに必要な基本技能の改良の決定を蓄積し、複常 し、篠楽し、改良し、そして報告する手段:およびその 次定が級終聚まを満たすことを証明するための決定の話 難詳細および結果を蓄積し、検索し、探索し、改良し、 そして報告する手段が含まれる。上記に普及した手段は 任意に、従来のデータペース管理システムを用いて実行 书的卷.

【0047】閉4は、本発用を実行するためのネットワ

一ク化したシステムの一態線の模式[2を元寸、顔客42 Oは、ネットワータ410を介して一もしては三辺上の サーバ430に接続される、難客430には、上述した 羅客アプリケーションが含まれる。一段上のサーバ4-3 Oは、企画データを蓄積している上記の一もしくは工具 上のデータペースと機能する。サーバ上に存在するアプ リケーションは、クライアント・アブリケーションから データベースと通信できるように十分に構成されてい る。これらには任業に、セメールサーバアブリケーショ に機能する安全で探索可能な文器領域を提供するように 10 ン、ウェブサイトサーバアブリケーション、および参約 及び動的デークペース管理アプリケーションが含まれ る。ネットワーク410には任業に、如何なる公知のネ ットワーク、例えばしAN類、WAN類、MAN類、イ ングーネット、同じ1、私的ネットワーク。および仮想 私的インターネットも含まれる。また、インターネット 2のような、将来的に開発される技統機能を提供するこ とのてきる如何なるネットワークも含まれる。数後に、 本発明は、開騰標準化機構により定められた18090 〇〇規格で実行するように構成されていることが好まし

# [0048]

【発明の効果】本発明の新製品の認可と開発のためのシ ステムおよび方法によれば、今日の世界経済に適応し て、迅速に決定を行うことができ、適切な人物に適切な 時間に適切な形式で世界の地域に跡がって困饿かって事 に情報を通信することができる。本発明のシステムおよ び方法は、特に新義または受注生業の化学製品の開発に 有類である。

## 【図画の簡単な説明】

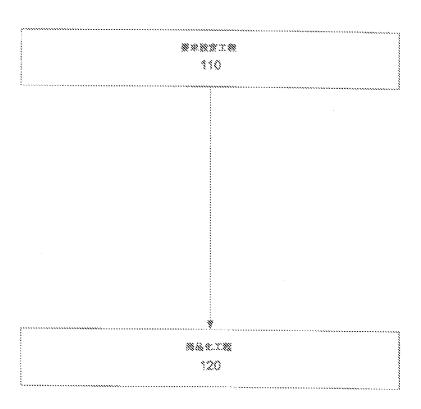
【図1】本発明の方法における典型的な論像的工程の一 整牒の模式圏を示す。

【1第2】本発明の方法における典型的な論理的工程の用 の態機の模式図を示す。

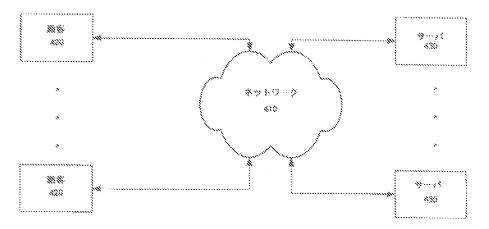
【図3】本発明の方法における典型的な論理的工程の別 の態様の様式図を示す。

【図4】本発明の実施のためのネットワーク化したシス テムの一態機の機式関を示す。

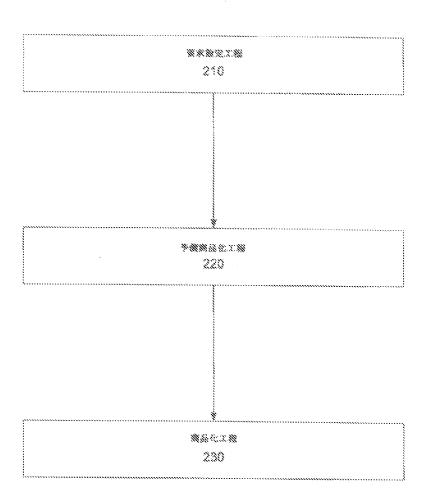
(図1)



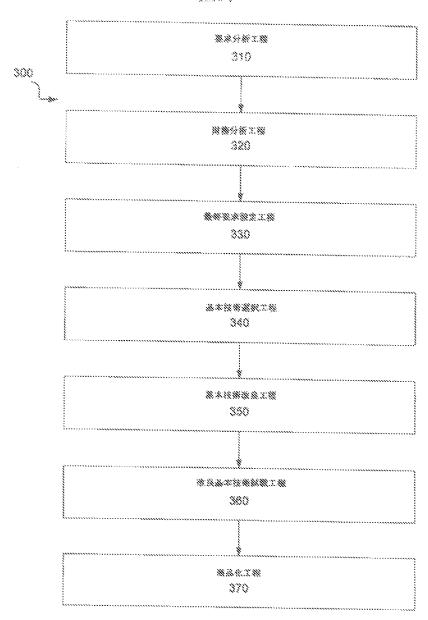
(34)



(M2)







プロントベージの続き

(72)発明者 レフルド・エイチ・ローサレス アメリカ合衆圏、カリフォルニア州 94533、フェアフィールド、グレンウッ ド・ドライフ 3600 (72)発明者 トーマス・ジェー バーク アメリカ合業隊 カリフォルニア州 94114、サン・ブランシスコ、カストロ・ ストリート 767

ドクーム(参考) 3C100 AAG5 CC03 DD08 (C12 EE)(